

報道関係各位

岩手県立大学総合政策学部 震災復興研究会・社会調査チーム

「復興に関する大船渡市民の意識調査（第4次横断調査）」報告書（概要）の公表について

岩手県立大学総合政策学部震災復興研究会「社会調査チーム」では、2021年12月に、18歳から79歳までの大船渡市民1,500人を対象として「復興に関する大船渡市民の意識調査（第4次横断調査）」を実施しました。この調査は、2011年12月（第1次）、2013年12月（第2次）、2017年11月（第3次）に続く4回目の横断調査であり、震災後の市民生活の意識変化や復興に向けた意識変化の調査を通じて、市の復興過程を把握するものです。

このたび、今回の調査の結果概要を作成しましたので、お知らせいたします。この調査結果概要は、主要な調査項目の4回の意識変化などについて、速報値を用いて結果を要約したものです。今回は、過去3回の調査との共通設問に加え、10年間の復興の総括や、更なる復興に向けた優先課題についてもたずねております。

なお、本調査チームの概要やこれまでの研究成果等については、下記「三陸沿岸災害復興の総合政策学」のサイトに掲載しております。合わせてご参照いただければ幸いです。

本調査結果に関する取材につきましては、下記【問合せ先】までお願いいたします。

三陸沿岸災害復興の総合政策学 <http://www.iwate-pu.jp/~sanriku/>

※社会調査チームは、社会学や政策科学などの、社会調査に関連する分野を専門とする総合政策学部の教員（東日本大震災時に在職し、その後、他大学に移籍した者を含む）を中心とする研究グループです。

※この調査は、科学研究費基盤研究（C）「震災被災地の『日常の再構築』過程における意識調査：地域社会の分断・格差に着目して（課題番号 19K02043）」および岩手県立大学全学競争研究費による研究の一部として行われたものです。

【問合せ先】 岩手県立大学総合政策学部 震災復興研究会・社会調査チーム 事務局
総合政策学部教授 堀籠(ほりごめ)義裕 horigome@iwate-pu.ac.jp
総合政策学部准教授 平井勇介 h_yusuke@iwate-pu.ac.jp
総合政策学部准教授 鈴木伸生 nobuo_s@iwate-pu.ac.jp
TEL 019-694-2700（総合政策学部事務室）

